

今年も行きます! 2013年

# こども☆ひかり フェスティバル

2013年のフェスティバルの日程が決まりました!  
仙台市・福島市に加えて今年は岩手県のこどもたちのもとへドキドキ・ワクワクのミュージアム体験をもっていきます!

東北のこどもたち、  
まっけてね!



**inせんだい**  
仙台市農業園芸センター  
6/8 土

**inふくしま**  
福島市こむこむ館  
6/9 日

**inいわて**  
岩手県立博物館  
6/29 土 30日

ひとくち  
500円

## フェスティバルに向けて、 カンパを お待ちしております!

2012年に続き「子どもゆめ基金助成」  
を受けてフェスティバルを実施しますが、  
減額査定で資金が不足しております。  
ご支援をお願いします!

ゆうちょ銀行  
〈記号番号〉  
00980-1-195311  
〈店名・種目・口座番号〉  
〇九九(店番099)・当座・0195311  
〈名義〉  
こどもひかりプロジェクト応援基金

## こども☆ひかり 押忍! 応援団

こども☆ひかりの宣伝隊長をご紹介します。  
大阪在住の〇さんがこども☆プロジェクトを知ったのは、プロジェクトに参加している娘さんがきっかけでした。

娘さんが何気なく話した活動の話に共感

し、すぐに事務局に「振り込み用紙を送ってほしい」と連絡。それは1枚ではなくなんと50枚! お友だちに声をかけ、配ってくださっています。その後も、さらに振り込み用紙の追加の連絡もいただきました。

そんなパワフルな応援に後押しされ、また皆さまの想いを胸に、今年もこども☆ひかりプロジェクトは東北のこどもたちに笑顔を届けにいきます!

# こども☆ひかりプロジェクト NEWS ニュースレター LETTER



## 「みんなでちょっとずつ…」が活動の力に! ご支援、ありがとうございました。

2011年3月11日に東日本震災後が起きて、半年あまりが過ぎた11月11日、この「こども☆ひかりプロジェクト」が誕生しました。私は、被災したこどもたちに心がワクワク、ドキドキするような何かを届けたいと思ったのです。

いったい私に何ができるんだろうと考え、迷ったすえに出た結論が、日本のいろいろなミュージアムの力でキッズにいろいろな「夢」を描き未来に希望を見つける『場』と『とき』を提供することができないかということでした。

去年は仙台市と福島市で「こども☆ひかりフェスティバル」を開催し、また「東北かわらばん」展などの巡回展も催しました。また同時に、1コイン=500円からのご支援も口コミなどでお願いしました。応援の気持ちを表すのに「だれでも、いつでも、ふと思ったときに」できるのではないかと思ったからです。たった1枚の500円ではなんにもできませんが、一人ひとりが集まれば何かできるはずです。

おかげさまでたくさんの暖かいエールとともにご理解とご支援をいただき、2012年の活動に取り組むことができました。

10年続けようとスタートしたこのプロジェクト。どうか東北のキッズを応援くださるよう、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

こども☆ひかりプロジェクト 代表 清水文美



こども☆ひかりプロジェクト  
<http://kodomohikari.com>



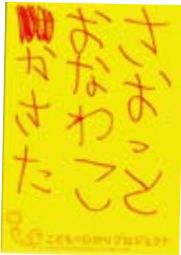
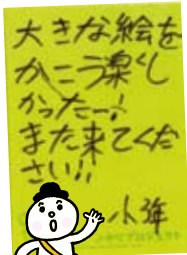
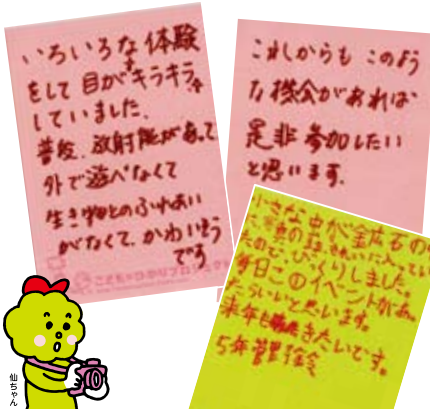
第1回

# こども☆ひかり フェスティバル

2012年6月9日 in せんだい  
10日 in ふくしま

### こどもたちの笑顔いっぱい!

初めての開催にもかかわらず、驚くほどたくさんのご子どもたちで会場はにぎわいました。虫や魚などの生き物にふれて感激したり、手で絵の具の感触を楽しみながら大きな絵を描いたり、いろいろな博物館の体験にご子どもたちの表情はとてもきらきらしていました。「また来たい!」「また来てね」そんなご子どもたちの声と笑顔があふれる大好評のフェスティバルとなりました。



# フォーラム・研究会

## こども☆ひかり フォーラム開催

2012年6月8日にせんだいメディアテークで開催した「こども☆ひかりフォーラム」では、復興に向かう被災地でミュージアムが子どもたちを中心に実施した活動の報告と、未来に向けていったい何ができるのかをとことん話し合いました。



## 超・実践型 公開研究会 福岡と東京で開催しました

2013年3月に実施した「超・実践型公開研究会」では、東北の現状、館種を超えた連携、多様な主体との連携の必要性、10年間(あと9年)継続するにあたっての組織づくり、企業との連携のコツなど、さまざまなアドバイスをいただきました。当日に得られた数々のアイデアは、今後の活動の中で、実践に移していきます!



3月13日(水)九州国立博物館



3月15日(金)日本科学未来館

# 連携事業

## ひとくKidsキャラバン【共催】

児童館や仮設住宅を訪問し、ワークショップを行いました。

- 2012年
- 7/23 仙台市六郷児童館
- 7/24 仙台市七郷児童館
- 7/25 福島県美里地区 榎葉町仮設住宅

- 2013年
- 3/26 宮城県石巻市開成仮設団地
- 3/27 福島県田村市運動公園応急仮設団地

主催：兵庫県立人と自然の博物館

## みんなの福島展 【協力】

「ピックパレットふくしま遭難所記」写真展や巡回パネル展「放射線とエネルギーの科学」、地域のご子どもたち住民のために努力する博物館等の活動をパネルで紹介しました。

- 2012年
- 3/3 ~ 4/8 兵庫県立人と自然の博物館
- 6/7 ~ 7/1 明石市立文化博物館
- 7 福島県立柳田國男・松岡家記念館

## パネル展「ふくしまからの元気」

「ピックパレットふくしま遭難所記」写真展をエントランスホールで開催しました。

- 2012年
- 10/21 ~ 11/4 九州国立博物館

## 地域の宝 【共催】

### ひめほたるフェスティバルin折爪岳

八戸市、久慈市の児童をバスで岩手県二戸市折爪岳へ招待。室内講座の後、野外で蛍を観察しました。

- 2012年 7/15
- 主催：折爪岳振興協議会 こども☆ひかりプロジェクト

## 東北しぜんかわらばん

東北地方被災4県で被災したご子どもたちから自然をテーマにしたかわらばんを募集し、すてきな作品の一部を展示しました。

- 2012年 7~8 東北しぜんかわらばん募集
- 2013年 3/9~ 東北しぜんかわらばん展 兵庫県立人と自然の博物館

主催：兵庫県立人と自然の博物館

## こども☆ひかりプロジェクト ニュースレター

2013年5月 日発行  
〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目  
兵庫県立人と自然の博物館内  
こども☆ひかりプロジェクト事務局  
TEL: 090-9119-2005 (清水)  
E-mail: amk@kodomohikari.com  
URL: <http://kodomohikari.com>

### 編集 後記

カンパを頂いたみなさまに感謝の気持ちとご子どもたちの笑顔を届けたい!そんな思いでニュースレターを作りました。今後も活動のようすをお知らせいたしますのでお楽しみに!

【制作】しんぶん部 編集係 村田 真知子